

使用データのライセンス、精度

2021/05/13

(株) ネオ・ジーアイエス

標準搭載データ

住所データ

2022年4月よりデジタル庁から試験公開されている「アドレス・ベース・レジストリ」を使用しています。

https://www.digital.go.jp/policies/base_registry_address/

背景地図

- ・基盤地図情報

<http://www.gsi.go.jp/kiban/>

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
(承認番号 平 23 情使、第 702 号)」

- ・地理院地図

<http://maps.gsi.go.jp/development/>

「(国土地理院背景地図等データ利用許諾番号) 2012-005 号」

- ・OpenStreetMap

印刷、画像切り出し等に自由度の高い OpenStreetMap (OSM) を使用。
OSM は、世界中のボランティアの方々が作成しているインターネット上の地図です。

<https://openstreetmap.jp/>

オプション（有償）データ

住所データ

- ・住所ポイントデータ（エリア：全国）
インクリメントP株式会社（<https://www.incrementp.co.jp/>）より正式に使用ライセンスを得ております。

背景地図

- ・Mapfan API
インクリメントP株式会社（<https://www.incrementp.co.jp/>）より正式に使用ライセンスを得ております。
測量法第 30 条、第 44 条に基づく地図承認に関しては以下となります。
<https://business.mapfan.com/aboutmap/>

※ 広域地図（1/25,000）部分は、基盤地図情報を使用し、弊社で独自に補てんしています。

データ精度に関して

アドレスマッチングで使用する住所データ、および背景地図は、リアルタイムに現況を反映しているものではありません。
精度に関しては、上記それぞれのサイトにて確認をお願い致します。

特に標準搭載の住所データに関しては、自治体によっては、街区（街区レベル位置参照情報）までの特定となります。
住居表示まで整備されている自治体に関しては、上記、電子国土基本図（地名情報）「住居表示住所」サイトにて確認をお願い致します。

また、電子国土基本図（地名情報）「住居表示住所」は、建物を特定するものではなく、基礎番号であることも上記サイトにて確認をお願い致します。

以上